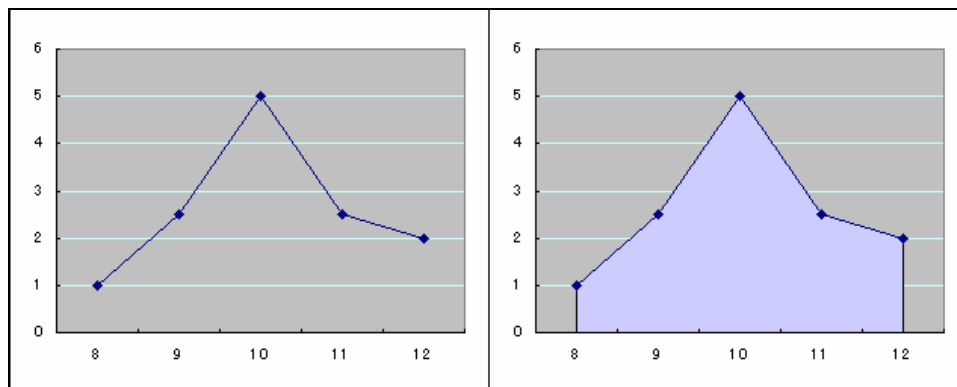


折れ線グラフの面積を求める①（※折れ線から下）

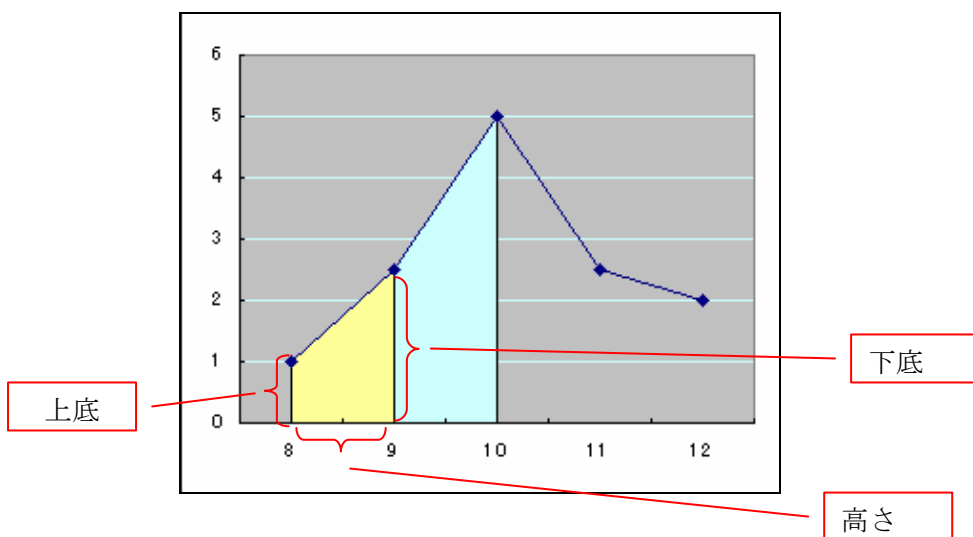
エクセルで次のような表（折れ線グラフが作成できる表）を作成しましょう。

	A	B
1		mv
2	8	1
3	9	2.5
4	10	5
5	11	2.5
6	12	2

この表を元に、折れ線グラフを作成すると、以下のようなグラフができます。
（※右は、面グラフにしたときの状態）



ここでは単純ですが、黄色い台形の面積を求め、次に水色の面積を求め・・・、それらを合計していきたいと思います。黄色い台形の面積は、Y軸の第1 dataを上底、Y軸の第2 dataを下底、X軸の1目盛りを高さとして求めます。



セル【C2】を選択し、以下の式（台形の面積を求める）を入力します。

$$=((B2+B3)*(A3-A2))/2$$

C2		fx =(B2+B3)*(A3-A2))/2			
	A	B	C	D	E
1		mv			
2	8	1	1.75		
3	9	2.5			
4	10	5			
5	11	2.5			
6	12	2			

※黄色の台形面積

【C2】の式を、下方向へコピーしますが、最後のセルは求めないので、空白にしておきます。

	A	B	C
1		mv	
2	8	1	1.75
3	9	2.5	3.75
4	10	5	3.75
5	11	2.5	2.25
6	12	2	

最後のセルに、それぞれの面積の合計を求めて終了です。

C6		fx =SUM(C2:C5)		
	A	B	C	D
1		mv		
2	8	1	1.75	
3	9	2.5	3.75	
4	10	5	3.75	
5	11	2.5	2.25	
6	12	2	11.5	